

地域で学ぶ、地域で育む



地域の人たちが先生

放課後子ども教室は、放課後や週末などに小学校の空き教室や公民館などを活用し、子どもたちが学習やスポーツに取り組む事業です。全国的な取り組みの例として、宿題の指導や読み聞かせなどの学習支援、工作や実験、スポーツなどの体験活動、自由遊びや昔遊びなどの交流活動があげられます。企画内容は教室によってさまざま。コーディネートがプログラムを企画します。

先生を務めるのは、地域の住民や大学生、民間企業などです。企画ごとに先生がかわるので、子どもたちは多くの出会いを経験し、学ぶことができます。

子どもたちの居場所

放課後児童クラブは、保護者が仕事で子どもを見られない場合に利用できます。それに対し放課後子ども教室は、すべての子どもたちが参加できます。

教室は、地域の人たちからさまざま



▲書道教室

まなことを学ぶ場であると同時に、子どもたち同士のコミュニケーションの場でもあります。子どもたちが安心して友達と過ごせる、放課後の居場所としての役割も担っているのです。

東庄町の放課後子ども教室

東庄町の放課後子ども教室は、年間を通して行われている企画と、夏休みや冬休みといった長期休業中に行われている企画があります。

今年度は1年間を通して書道教室が行われ、夏休みは映画会や絵画教室、冬休みは将棋や郷土芸能、けん玉、ヘルスパレーが行われました。

子どもたちがさまざまな経験を通して大きく成長できるように、今後多様なプログラムを企画していきます。

郷土芸能



絵画



東庄町
放課後子ども教室

多様な プログラム



けん玉



ヘルスバレー

▲夏休みは絵画教室や映画会、冬休みは「冬休みチャレンジ」と題して郷土芸能・将棋・けん玉・ヘルスバレーを行いました。

地域の先生 /



戸村 勲 さん
将棋の先生をしました。

一生懸命な姿に感心

子どもたちは一生懸命将棋を指していましたよ。教室が始まる前から来てくれて、熱心さが伝わってきました。3回の教室でしたが、みんな上達しましたね。これからも続けていってほしいです。

地域コーディネーター /



大槻 社会教育指導員
地域コーディネーターとして企画を行っています。

子どもたちにさまざまな体験を

学校の勉強にとどまらず、さまざまな文化、芸術、スポーツなどを体験していく中から、一生涯打ち込める仕事や、楽しめる趣味が見つかるのだと思います。ぜひ積極的にいろいろなことに挑戦し、

自分の可能性を広げてほしいです。

今回の冬休みチャレンジに参加した子どもたちは、やってみようと思っただけでその心意気がまぎらわしい。取り組みも熱心で、多くの一生懸命な顔が見られ、感心し、嬉しくなりました。放課後子ども教室では、今後も子どもたちに興味をもってもらえるような活動を企画していきます。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

教え子 /



平木 駿矢 さん
将棋に参加をしました。

強くなれた！

おじいちゃんたちには1回も勝てなかったけど、3日間で強くなれたと思います。将棋のおもしろいところは、一瞬で戦況が変わるところだと思います。これからも続けていきたいです。